



かわごえ



民児協だより

[第90号]

令和6年1月発行
(2024年)

川越市民生委員児童委員協議会連合会広報部会 / 川越市小仙波町 2-50-2 川越市社会福祉協議会内 ☎049(225)5703・FAX049(226)7666



新春の富士

撮影者：三上 豊



川越市長
川合善明

明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、健やかで輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

皆様には日頃より、各地域の中で住民と行政のつなぎ役としてご尽力いただき、また、市政に対して多大なるご理解とご協力を頂戴しておりますことに感謝を申し上げます。

さて、昨年は生活様式も少しずつコロナ禍前の状態を取り戻し、地域の行事等も再開されてまいりました。そのような中、改めて地域の輪・住民同士のつながりについて、その大切さを実感した年でした。ここ数年は単身高齢者や障害のある方の孤独・孤立が問題となっておりましたが、今後は様々な行事等をきっかけに地域の中で見守ってい

くことができるようになればと期待しております。

また、物価高騰等を背景に住民が抱える課題は以前にも増して複雑化・複合化しております。このような状況の中では、日頃から地域を見守り、常に住民に寄り添いながら、相談援助活動をされている皆様のご活躍が重要なものと認識しております。支援を必要とする方と支援機関がつながるよう、今後とも地域福祉の要として、皆様のご協力をお願い申し上げます。

結びに、川越市民生委員児童委員協議会連合会の皆様にとりまして、本年が素晴らしい年となりますことを心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

令和六年一月吉日

新年のごあいさつ

川越市社会福祉協議会
理事長



関根 水絵

民生委員・児童委員および主任児童委員の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、市町村社協法制化四〇周年という節目の年で、経済格差の拡大など、地域を取り巻く環境が厳しさを増す中、新たな福祉課題と向き合う一年でもありました。

多くの福祉課題が山積する中、皆様方には地域の身近な相談相手として、日々御尽力いただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

本年も、地域で全ての方が安心して暮らせるよう、職員一丸となって精進してまいりますので、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに本年が皆様方にとって希望に満ちた一年となりますよう祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

地域の

活動紹介

第七地区

古内三枝子

民児協第七地区は、川越駅東に位置し、仙波町一丁目から四丁目、菅原町・富士見町・大仙波町で構成されています。各町内では、町内会や老人会、小・中学校などと協力し、いもっこ体操・オレレンジカフェ等、地域の方々との交流に力を入れています。コロナ禍でしばらく滞っていました。今年になって少しずつ開催できるようになりました。



他にも防災訓練・ふれあい祭り・健康についての講座なども行われています。

仙波一丁目では、夏休みには小中学生を対象に自治会館を自習室として開放しました。ここでは、老人会やボランティアの方達に見守っていただきました。世代間交流ができたと思います。認知症予防講座では、町内に呼びかけた結果、大勢の方が参加しました。人との交流や体を動かすことが大事だということを学び、それを機に、いもっこ体操に加わった方もいます。何かの組織に加わっているうちは、当たり前のように触れ合いがありますが、それ以外の方や年配の方にとっては気軽に集まれる居場所が大切だと思います。これからも、微力ながら人と人との絆を作っていくお手伝いをさせていただきます。と思っています。

第八地区

羽石 明

第八地区は本庁管内の南部にあたる川越の玄関口で

ある鳥頭坂付近の岸町三自治会で構成されている。

世帯数四、四四〇世帯で総人口八、八七七人、高齢化率二二・五％です。

岸町熊野神社を中心とした三日月形をした地形をしている事から例年三月には地域の平穏と五穀豊穡を祈願し神社で三日月祭を行います。

私達の地区は、民生委員・児童委員十三名、主任児童委員二名で地区民児協を構成して、昨年の改選で三名の新委員を迎えました。

地区民児協定例会は地区の中心にある岸町熊野神社社務所を使用させていただき開催しています。

開催方法は輪番制で二名の委員が会場設営と司会を担当、「民生委員・児童委員信条」唱和の後、連合会理事会決定事項の認識統一、関連資料の配布、部会・研修報告を行っています。

特に重要にしているのは情報交換やそれぞれが抱えている問題を共有し、一人で悩まないことを大切にしています。

社務所の設備は充実していますし、高台にある神社

境内から東京スカイツリーも遠望出来ます。

春には河津桜や染井吉野が咲き誇ってお花見に近隣住民・保育園の園児が集います。例年であれば地区社協主催の三自治会合同お花見会を開催します。民児協も計画段階から参画に係わり地域交流の一助を担います。

また、新入生の交通祈願祭、本庁第八地域会議主催の小・中学生参加による節分豆まき、青少年を育てる地区会議の「あそびの国」

など高齢者から子ども達の交流親睦の場に連携させていただいで各層の方々の手伝いをさせていただきます。

今年度は、交流の場として開催出来る事を期待。



令和4年度の「活動記録」報告書より

令和4年度の民生委員・児童委員の「活動記録」集計が報告されています。

令和になってからの各年度活動状況を比較し、令和4年度の活動状況を考察してみると、令和2年1月の新型コロナ国内感染確認の影響から、明らかに令和元年度より令和2年度、3年度、4年度の相談・支援件数が減少しています。しかしながら、令和3年度、令和4年度とコロナ禍の活動に慣れるのに従い、徐々に回復傾向にあります。令和3年度のその他の活動件数及び訪問回数増加は、3年毎の居住者カード更新調査活動による影響です。令和4年度の活動日数が若干減少しているのは、3年毎の民生委員・児童委員と主任児童委員任期満了により、令和4年12月1日に約4割の委員が新任となった事が理由と考えられます。

令和4年度の活動状況はまだまだコロナ禍の影響を受けているものの、各項目とも徐々に平時に戻る傾向にあり、今後は各地域の地域福祉活動や自治会の行事活発化に伴い、令和元年以前の状況に近づくことが期待されます。ただし、新型コロナが終息したわけでもなく、昨今の感染症の増加も鑑み、今後とも慎重な活動が必要と思われます。

◇川越市「活動記録」令和元年度～令和4年度 推移表

| 活動分類 | | 合計件数 | | | | |
|------------------------|-----------------|-------------|---------|---------|---------|-------|
| | | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | |
| 相談・支援件数 | （内容別） | 在宅福祉 | 608 | 690 | 595 | 653 |
| | | 介護保険 | 383 | 273 | 357 | 392 |
| | | 健康・保険医療 | 949 | 837 | 1,128 | 786 |
| | | 子育て・母子保健 | 209 | 160 | 62 | 54 |
| | | 子どもの地域生活 | 413 | 184 | 160 | 228 |
| | | 子どもの教育・学校生活 | 320 | 205 | 151 | 131 |
| | | 生活費 | 171 | 221 | 171 | 193 |
| | | 年金・保険 | 19 | 38 | 29 | 42 |
| | | 仕事 | 61 | 28 | 53 | 41 |
| | | 家族関係 | 309 | 330 | 300 | 290 |
| | | 住居 | 124 | 143 | 115 | 174 |
| | | 生活環境 | 421 | 329 | 356 | 321 |
| | | 日常的な支援 | 2,808 | 1,981 | 2,441 | 2,387 |
| | | その他 | 2,846 | 2,501 | 2,456 | 2,729 |
| | | 計 | 9,641 | 7,920 | 8,374 | 8,421 |
| | （分野別） | 高齢者に関すること | 6,404 | 5,485 | 5,845 | 5,526 |
| | | 障害者に関すること | 582 | 427 | 491 | 535 |
| | | 子供に関すること | 1,252 | 817 | 696 | 797 |
| | | その他 | 1,403 | 1,191 | 1,342 | 1,563 |
| | | 計 | 9,641 | 7,920 | 8,374 | 8,421 |
| その他の活動件数 | 調査・実態把握 | 8,061 | 4,983 | 112,300 | 7,224 | |
| | 行事・事業・会議への参加・協力 | 15,906 | 6,116 | 7,384 | 9,061 | |
| | 地域福祉活動・自主活動 | 26,396 | 18,962 | 21,546 | 22,229 | |
| | 民児協運営・研修 | 17,717 | 14,291 | 16,588 | 18,205 | |
| | 証明事務 | 334 | 552 | 345 | 325 | |
| | 要保護児童の発見の通告・仲介 | 57 | 71 | 23 | 26 | |
| | 計 | 68,471 | 44,975 | 158,186 | 57,070 | |
| 訪問回数 | 訪問・連絡活動 | 71,530 | 61,971 | 65,549 | 64,483 | |
| | その他 | 52,115 | 51,327 | 160,513 | 53,109 | |
| | 計 | 123,645 | 113,298 | 226,062 | 117,592 | |
| 連絡調整回数 | 委員相互 | 44,065 | 36,811 | 41,063 | 45,767 | |
| | その他の関係機関 | 24,531 | 18,782 | 22,410 | 21,414 | |
| | 計 | 68,596 | 55,593 | 63,473 | 67,181 | |
| 活動日数 | | 79,040 | 66,315 | 73,157 | 72,111 | |
| 一人あたりの活動日数 | | 162.0 | 136.2 | 149.0 | 146.6 | |
| 各年度初の民生委員・児童委員、主任児童委員数 | | 488名 | 487名 | 491名 | 492名 | |

生きがい訪問

● 十一地区 ●
大山 巖さん



私の住む十一地区は、川越駅西口に面していて、近年開発が進み変革を遂げています。私は五十年前にこの町に転居して来ました。

現役時代は職場が都内にありその往復に時間がかかり、家は寝るだけの場所の様でした。そんな中でも趣味のアユ釣りでは、シーズンに限られていたために良い情報が入ると全国各地にでも仲間と出掛け、数日家を空ける事がしばしばありました。特に四国の四万十川、そして九州の五ヶ瀬川には良い思い出があります。退職後数年した頃、グラウンドゴルフに誘われて、町内会にデビューとなりました。

我が地区でも御多分に漏れず高齢化が進んでおり、老人クラブで健全会が活動していて、その中に歩く会、グラウンドゴルフ部がありました。

歩く会では、春はお花見を兼ねて、秋は紅葉と四季折々の美しい場所や名所を歩きます。グラウンドゴルフでは同仁会病院様の御好意でグラウンドを使わせて頂き、火曜日、木曜日、日曜日と週三回練習を行います。一日四ゲーム行い、ゲームの間にはおやつタイムがあります。ゲームは一通りしながら楽しみます。ゲームは一見簡単そうに見えて思うようにいか



ない所が面白い所でもありません。手も足も頭も使い、日頃の運動不足解消に大いに役立つと思います。地区の大会にも参加して練習の成果が期待されます。

昨今新型コロナウイルスの影響で、ここ数年行動が制限されていましたが、今年はやや緩和されて、川越まつりも我が町では山車も新しくなり、天候にも恵まれてにぎやかに行われました。

これからは自治会育成会とも連携して、地域の仲間も増やして元氣な生活と長寿社会に協力して行きたいと思っています。

● 霞ヶ関北地区 ●
堀場三津子さん



東京都大田区に生まれお見合いで主人とめぐり合い、日野市へ嫁ぎ男の子と女の子に恵まれ、父母の応援があり六人家族になり団地は狭くなり、六年後比企郡

嵐山町に住み、主人の東京丸の内迄の通勤時間の為、体の事を考え六年後川越市の場に住み四十五年経ちました。川越に引越して二ヶ月後鶴ヶ島の会社に入り、十三年前迄仕事をしました。

会社の休みや夕方に出来る趣味を探し、平成元年に鶴ヶ島のカラオケ教室に入り、時々は自転車に乗りながら唄の練習もしました。カラオケ教室の役員になり、会員の方々と発表会の準備をして毎年出場しました。そして日曜日の社交ダンスを霞ヶ関北公民館に入会し、NHKのカルチャー教室へ主人と行きました。途中主人と待ち合わせて霞ヶ関公民館のダンス教室へ通い、そして個人レッスンを四年二人で通い、川越の氷川会館の孔雀の間で五年間毎年二曲踊りました。その時は兄弟娘友人が参加して下さいました。楽しい思い出です。

その頃民謡の会の会長に主人がなり、その後先輩の会と一緒に合唱や独唱やおはなしや司会、受付等色々と経験しました。民謡に入りお揃いの着物を用意



して晴れの舞台で唄ったり、出場の時など先生や先輩の方の車で送り迎えて新年会、忘年会等楽しい会でしたが、私の退職後老人会に入会して十三年になり、色々な行事と重なってしまい、二十年お世話になりましたが、今年三月に辞めました。去年十月には霞ヶ関北公民館で主人の唄に私がおはやしを、私の唄に主人のおはやしをと出演出来ました。

老人会のクラブでカラオケ、ボウリング、懐メロ、健康体操、フラダンス部、ワナゲ&マグダーツ部に入室しております。クラブでフラダンス部がウエスタ川越に来年出演予定です。色々なクラブで皆さんと仲良く元気で過ごして行きたい。

地区民児協だより

山田地区

猪鼻 静江

市の最北端に位置し、入間川に沿って東西に長い地区です。一年を通して自然にあふれ、田圃が広がるのどかな風景が楽しめます。

八自治会、十二名の民生委員・児童委員と二名の主任児童委員で地域の皆様の安全で充実した日々に向けて、その一端を担っています。

地区社協主催の山田公民館を拠点にした、六十五歳以上独居高齢者対象に毎月第二水曜日に笑いで始まり



笑いで終わる集い事業に協力しています。集いは元気パワーが土産になるように開催しています。その集いの一部をご紹介します。

◆一月『福笑い』

おかめ・ひよつとこの顔に目隠しした人が手渡された眉・目・鼻・口のパーツを置いていきます。周りの人が「もつと上」「もつと左」等と教えて出来上がった所で目隠しを外して、出来上がった表情を見て笑います。声をかけた周りの人も笑い会場に笑いがこだましました。

◆六月『地域再発見』

公民館から歩いて十分程の浄国寺へ行きました。山門横の六地藏様に迎えられる静寂に包まれた境内には「夜泣き子育て地藏」「歯いたさん」等が祀られていて、昔から地域の守り神となっているそうです。

当日は町探検で訪れた山田小学校の子ども達と水琴窟の音色を堪能しました。

現在は、コロナ感染予防のため、会食は行わずお弁当の持ち帰りで散会としています。

川鶴地区

兵頭 祐子

今回は、当地区民児協の主任児童委員の活動の一端を紹介いたします。

コロナ禍により主任児童委員の活動も制約され、思うようにならないもどかしさを感じる日々が続きましたが、活動内容の工夫で、できることが少しずつ増えてきています。

子育て支援事業の一つとして、川鶴公民館において月一回、子育てサロン「ここに子育て教室」を開催しています。ふれあい遊び

や音楽遊び、簡単な体操といった楽しい内容と共に、乳幼児の成育に必要な知識を学ぶ機会も提供しています。子育てについて学ぶ場として、また、子育ての悩みを話せる親同士の交流の場として、さらに運営スタッフを通じて地域ともつながる場として、欠かせないものとなっています。

世代間交流事業は、地域の子ども達と触れ合い、楽しさを共有できる大切なイベントです。小さな子ども



から高齢者まで一緒に楽しんだ

eスポーツと輪投げ大会。子ども達と高齢者とが交流する微笑ましい様子が見られました。そして、地域の夏まつりがやっと戻ってきました。参加者の歓声と笑顔に出会えたことは、とても大きな喜びです。

子どもサポート委員会主催の防災デイキャンプにも協力して、消防士や防災士の方々から、いざというときに必要な知識を体験も交えて学びました。参加した親子からは「身近な防災を学べてとても役に立った」との感想がありました。

地域の活動に参加する親子の笑顔を励みに、「地域とつながり、地域で育てる」取り組みを、今後も続けていきたいと思えます。



◆◆◆ 全員研修会に参加して ◆◆◆

広報部会 高橋 邦雄

コミュニティソーシャルワーク(CSW)

講師 社会福祉協議会 地域福祉課 課長 宇津 和 高氏

民生委員・児童委員と 社会福祉協議会 地域福祉課

講師 副課長 高 梨 雅 子氏

主任 佐 藤 遼 平氏

主事 五十嵐 美砂希氏

七月三日の民児委員全員研修会に於いてCSWが求められる背景としてこれまでの社会保障制度では補いきれない事例等の問題もあり、行政・社会福祉協議会・地域包括支援センター・地区民児協等の連携で生活課題に直面している世帯、社会的孤立している世帯の問題解決ネットワークの重要性を教わりました。事例発表では、問題把握と対応後の結果までお話を頂き非常に参考になりました。

全員研修会に参加して諸問題を抱える世帯の把握に努め、関係機関と情報を共有し問題の解決に努める事を改めて決意しました。

正副会長研修会 の報告

大東地区民児協
会長 田上好弘

令和五年九月、地区民児協正副会長研修を行いました。研修先は二〇二〇年九月に福島県双葉町にオープンした東日本大震災・原子力災害伝承館。写真やビデオ、模型などで災害や復興の記録を公開。この日も多くの人が訪れていました。次に訪れたのは震災遺構・浪江町立請戸小学校。大震災の津波により甚大な被害を受けた学校を当時のまま残していました。十五mの津波が来たにも関わらず校長先生の迅速な判断と、日頃の避難訓練が一〇〇人近い先生児童を山に避難させ、一人の犠牲者も出さなかつた奇跡の小学校です。この請戸小学校で、浪江町民生委員児童委員協議会の青山会長をはじめ役員六名の皆様とお会いしました。幾班かに分かれ、校内を案内して頂きながら当時の様

子や苦勞、その後の活動についてお話を聞くことが出来ました。気象庁は南海トラフ地震や首都直下地震が今後三十年以内に七十%以上の確率で発生すると発表しています。阪神・淡路大震災の死因の八割は家の倒壊や家具等の転倒による圧迫死でした。こんな大ききなりスクを負っているのは、東海や四国、都心だけではありません。この川越もその範疇に入ります。いま私たち民生委員・児童委員が、一人暮らしの高齢者に対し成すべきことは何か。居住スペース内の家具の配置や補強器具の取り付け・避難場所の確認・最低三日間の食料の確保など、多くの課題が我々を待っている事を今回の研修で知る事となりました。



令和五年 受賞者紹介

秋の褒章

藍綬褒章
第九地区 田中 敏枝

全国社会福祉大会

厚生労働大臣表彰
第一地区 松本富三江

名細地区 加藤 道子
全国社会福祉協議会
会長表彰

霞ヶ関北地区 中島眞利子
全国民生委員児童委員会
連合会会長表彰

第六地区 矢作 雅子
高階地区 岡田 実
福原地区 山下 朝子
名細地区 長堀 潤子

永年勤続民生委員・児童委員表彰
全国民生委員児童委員会
連合会会長表彰

埼玉県社会福祉大会
埼玉県知事表彰
第十一地区 川井 恵子
福原地区 山下 朝子
埼玉県社会福祉大会
会長表彰

第二地区 永島恵美子
第二地区 横田 尚子
第四地区 水村富美子
第五地区 小川 成子
第五地区 小野澤亮子

第八地区 岩崎 照代
第九地区 岸野 素子
第十地区 関根ひろみ
第十一地区 根岸 敏子
古谷地区 寺本久美子
高階地区 尾木とよ美
高階地区 高橋 直江
高階地区 佐藤 正明
高階地区 宮沢 宏子
福原地区 吉成千代子
大東地区 仲 愛子
霞ヶ関北地区 川邊 富子
霞ヶ関北地区 原 美佳
山田地区 藤崎 昇

古谷地区民生委員・児童委員協議会
優良民生委員・児童委員協議会表彰

永年勤続単位民生委員・児童委員協議会会長表彰
第十一地区 貫井 壽子
山田地区 藤崎 昇

川越市社会福祉大会
川越市社会福祉大会
会長表彰

第一地区 井守理枝子
第六地区 矢作 雅子
高階地区 岡田 実
名細地区 長堀 潤子

令和六年！穏やかな新年を迎えられた事と思います。昨年は世界的な異常気象酷暑続く夏、災害の多い一年でした。感染症の不安も残ります。

民生委員・児童委員として活動している地域の問題も複雑化しており、独居世代の増加もさることながら高齢世帯での生活も多様化しております。様々な問題に一人で悩まず専門スタッフとの連携、地域の方との協力など解決の糸口を見つけていくことが肝心と思われまふ。

今年こそ世界が平和で安全・安心して過ごせる一年となりますよう皆で願いたいと思ひます。

新メンバーでの民児協だより完成しました。皆様のご協力感謝申し上げます。

第九十号の編集担当は、山口秀二・花岡実・黒田実・及川弥生・鈴木弘・高橋邦雄・木村弥生・金井幸子・越部英夫・綱島一・三浦やえ子の十一名です。

時
の
鐘

時
の
鐘

時
の
鐘

時
の
鐘

時
の
鐘

時
の
鐘

